

愛知大学 愛大温泉同好会

<豊かな自然と暮らしの支援で魅力のある市へ翔けノボリベツ>

私たちは、登別市の働く世代定住に向けて、住民同士の交流の場の提供について着目し、政策提言を行いました。交流の場に着目した理由としては、働く世代が移住の際に抱く不安要素、移住になかなか踏み切れない理由などを調べていた時に、移住先での人間関係について大きく取り上げられていたため、この問題を解決する事により、働く世代を呼び込みやすくなるのではないかと考えたからです。

続いて、どのように交流の場を作っていくのかという事について、私たちは空き家の活用を考えました。登別市では、年々空き家が増加しているため、それを活用することにより、交流の場を作る事だけで無く、空き家の減少にも繋がり一石二鳥になると考えたからです。

空き家を活用した具体例として、私たちは、古民家カフェ、料理教室、料理パーティー会場、eスポーツを通した交流会場を提案しました。

まず、古民家カフェについては、住民同士のくつろぎと交流の場を作る事を狙いとし、自然の良さを活かした足湯付きカフェを考えました。テラスには、登別市の花木である、ツツジやブラタナを装飾することなどで、登別が連想される魅力を引き出す事ができるのではないかと考えました。また、バリアフリー構造を取り入れるなど、幅広い方に活用してもらえよう工夫も凝らしました。

続いて、料理教室、料理パーティー会場としての活用についてです。これは、料理教室などのイベントを開催し、住民同士の交流を深める事を狙いとしています。登別市では、酪農、漁業、畜産、山菜が豊富であるため、これら登別で採れた食材を使うことでより地域に愛着が湧くという事にも繋がると考えました。また、子供にとっては、食材の収穫から、実際に調理をするまでの課程を経験でき、食育にも繋がると考えました。

最後にeスポーツを通した交流会場としての活用です。私たちは、働く若い世代を呼び込むためには、流行のものを取り入れるべきだと考え、eスポーツについて検討しました。このようなイベントを開催する事により、住民同士で交流し、盛り上がる事ができ、地域の発展に繋がることが期待できると考えました。また、子供達にもスポーツの面白さを伝える良い場になると考えられます。さらには、高齢者の健康寿命の延伸にも効果があると考えられているので、どの世代にとっても魅力的なものと感じるのではないのでしょうか。

以上の取り組みにより、私たちは、働く世代はもちろん、それ以外の世代にとってもコミュニティを広げる場となり、地域間の交流を深めて行くことが期待でき、それにより、働く世代を呼び込み定住に繋げて行くことができるのではないかと考えました。以上です。

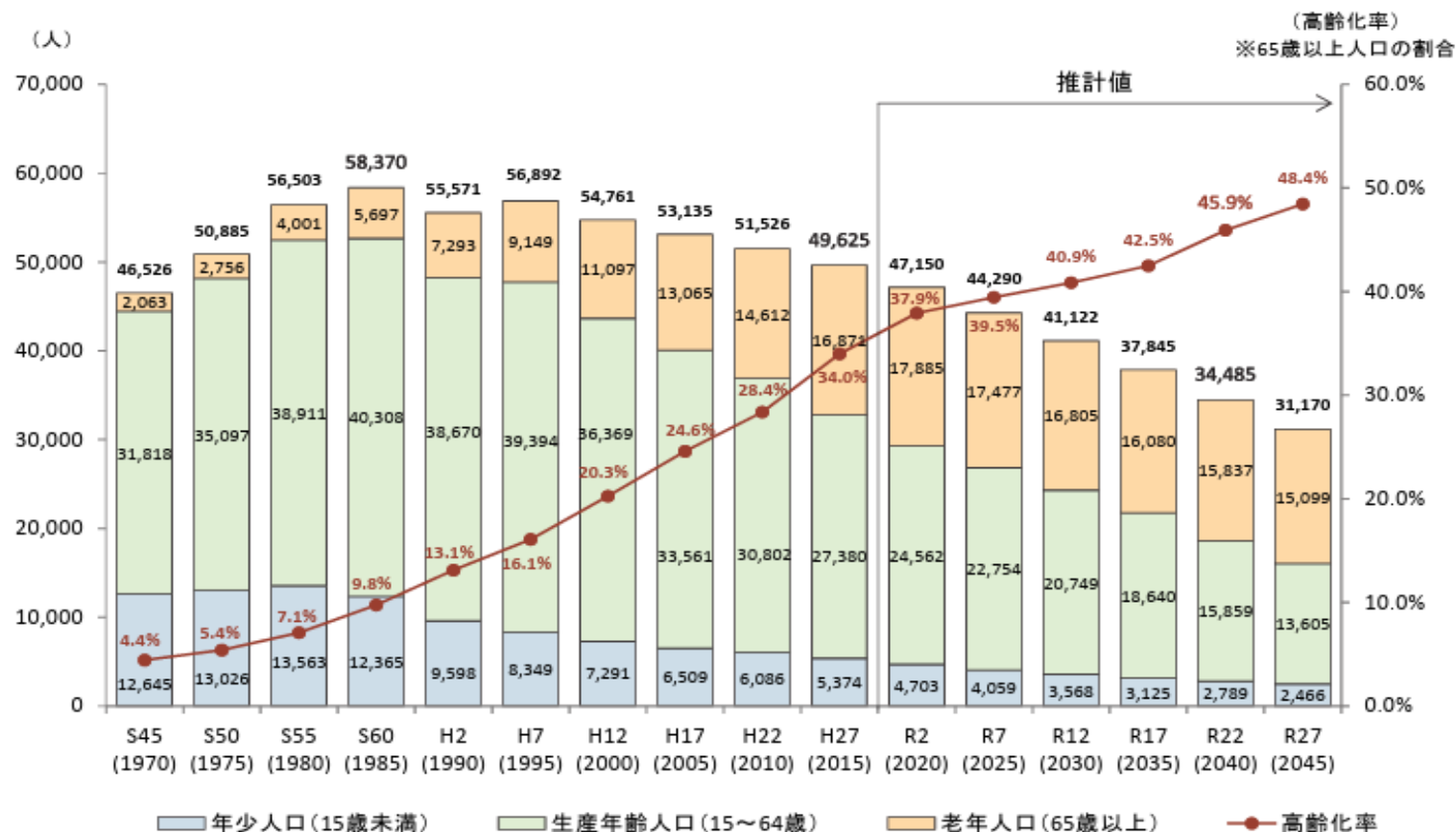
豊かな自然と暮らしの支援で
魅力のある市へ
翔けノボリベツ

愛大温泉同好会ワ(だよ)!!!!



登別の現状・課題

- 人口減少
- 少子高齢化



資料：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口【平成30年（2018年）推計】」

人口の推移と将来推計

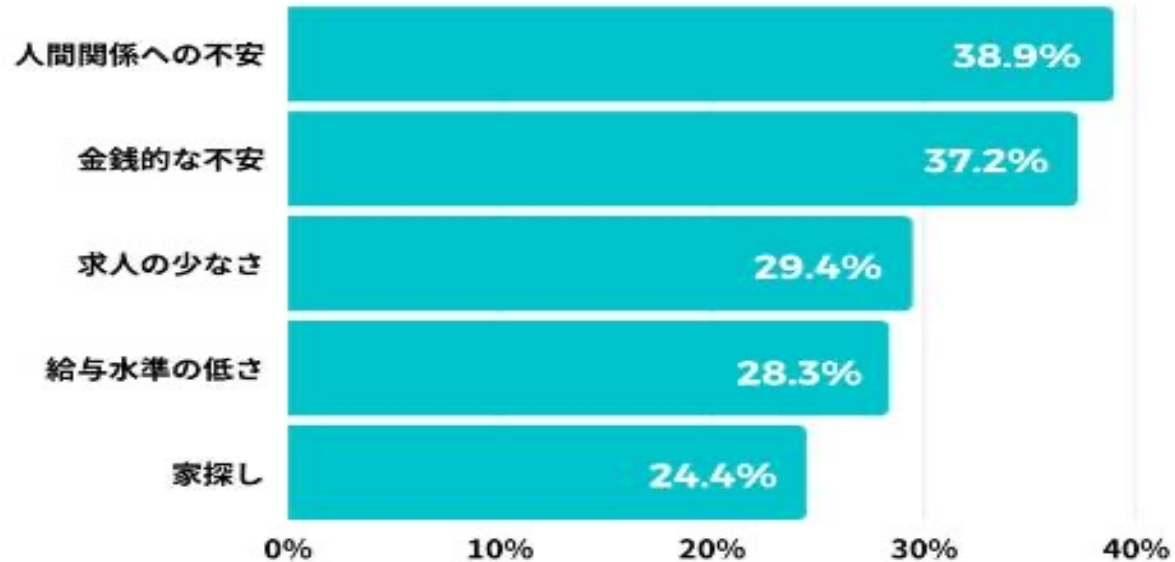
※昭和58年（1983年）9月30日時点の人口は59,481人（登別市住民基本台帳人口統計資料より）

若い世代が移住の際に抱く不安要素

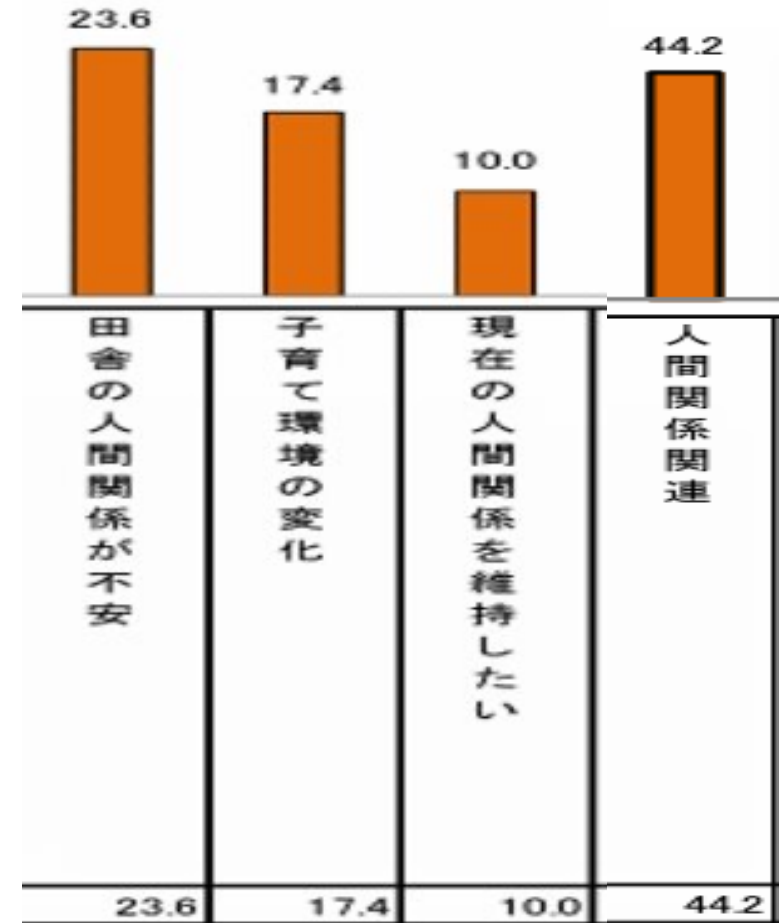
TOPICS

③

移住の際に障壁になる（なった）と感じたことは？



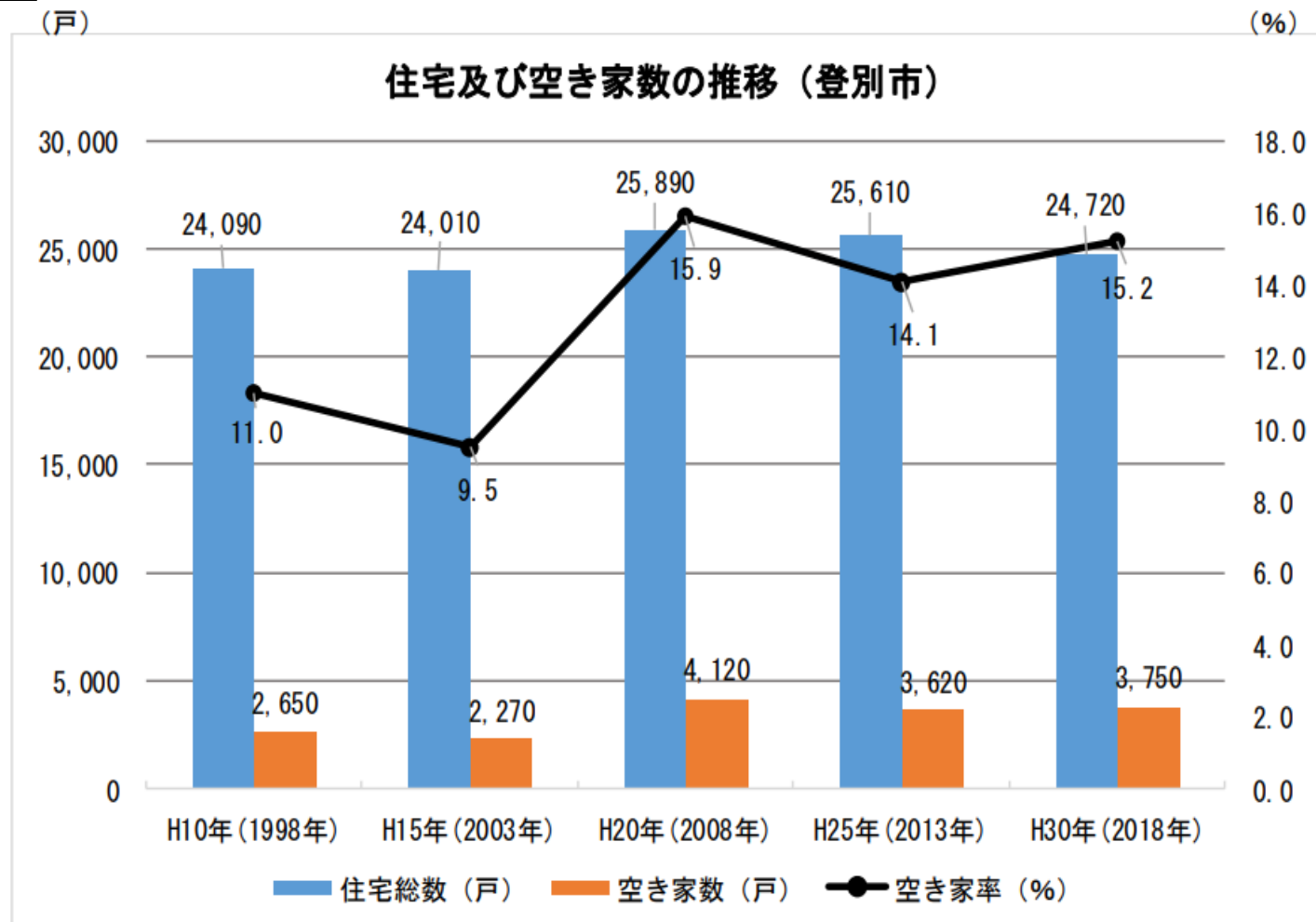
n=180
複数回答



登別の現状・問題

・空き家の増加

→空き家が増えると…
不法投棄、空き巣、
放火、環境汚染etc. の
問題が発生しかねない



そこで・・・

→ 空き家を有効活用できないか？

幅広い世代の交流で繋がる輪を作ろう！

具体的には…

- ①古民家カフェ
- ②料理教室・パーティー場
- ③eスポーツ交流会場



活用方法① 古民家カフェ

住民同士のくつろぎと交流の場

➡登別と言えば**温泉**!!

登別市の自然の良さを活かした
足湯カフェで癒しと共に交流を♪



活用する空き家のモデル

(登別市中登別町)



外装 >



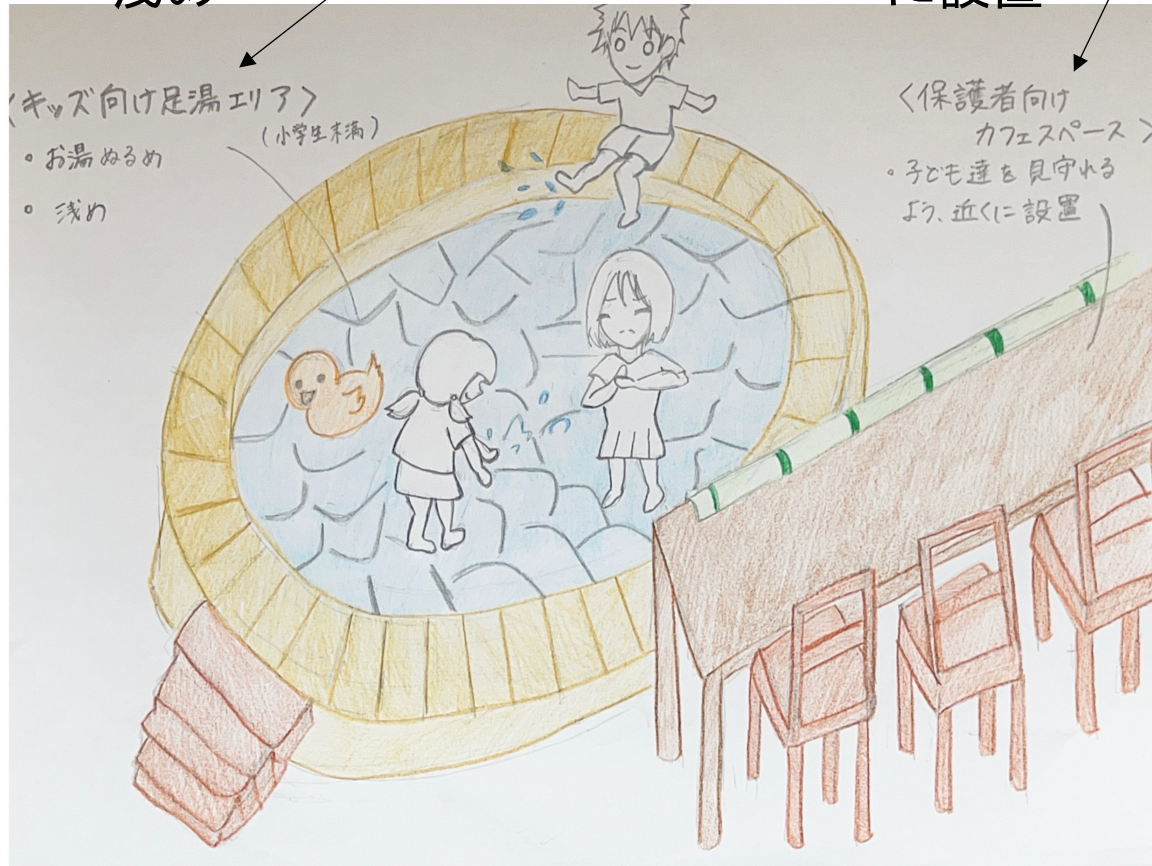
ツツジ

プラタナス



<キッズ向け足湯エリア>

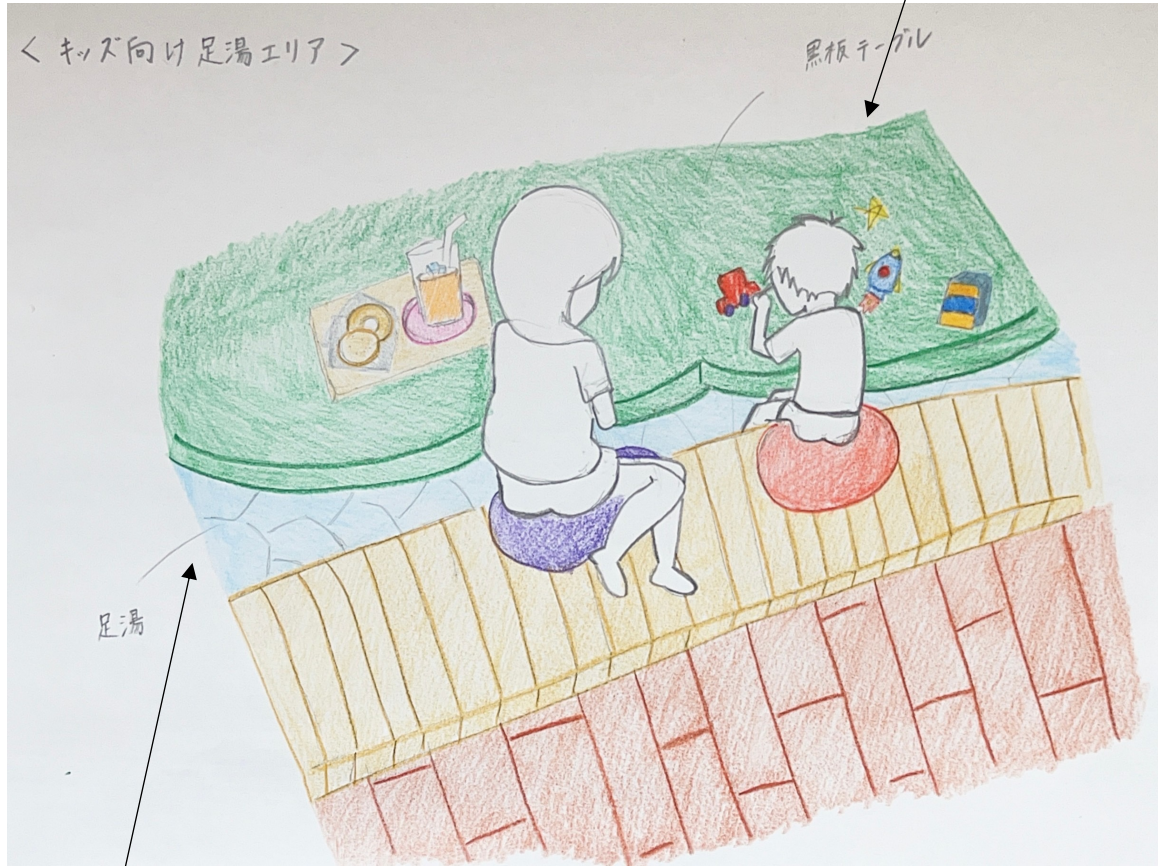
- ・お湯ぬるめ
- ・浅め



<保護者向けカフェスペース> 子供たちを見守れるように近くに設置

- <保護者向け
カフェスペース>
- ・子ども達を見守れる
よう、近くに設置

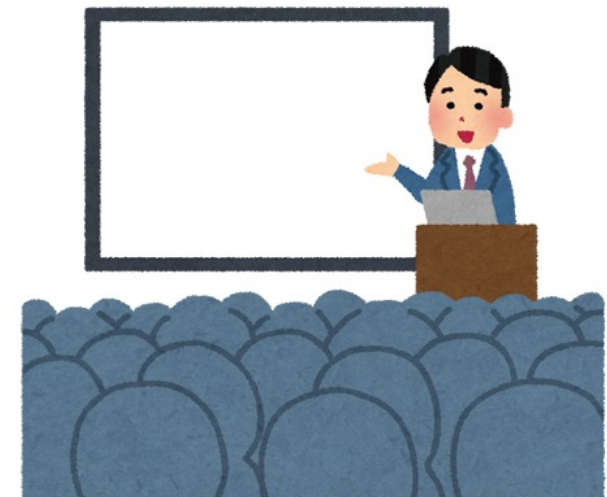
黒板テーブル



足湯

補足説明

- 行政と協力して(市役所職員を呼び)イベントを行う
→例) 2階のイベントスペースで子育て世代向けの支援制度セミナー



活用方法② 料理教室・パーティー場

イベントを開催し、
自分達で**収穫**した食
品を調理して味わう
場所を設ける



【メリット】

子供から大人まで幅広い世代での交流が可能。
収穫体験や料理体験を通じて子供の食育に繋がる。
食品ロスに関する正しい知識を身につけることで
SDGs につながるのでは

例：酪農での乳搾り体験 山菜狩り
地域の特産物を使うことで地域に愛着が湧く。

活用方法③

eスポーツ交流会場

- ※eスポーツとは…電子機器を使って行うオンラインゲーム対戦
- 働く若い世代を取り込むには流行りのものを活用するべき…
- ➡若い世代に人気のeスポーツを普及させる



【運営方法】

➡行政側に費用の援助や機材等の準備をしてもらい、運営は他団体に任せる。

例：北海道工学院専門学校

【メリット】

- 住民同士の交流が可能
- 高齢者の健康寿命の延伸にも繋がる

- 空き家一軒をリフォームする為にかかる費用
- ➡約1000万円

- 〈行政から支援金〉
- ・ 空き家対策事業費：440万円
- ・ 新事業補助費：300万円
- (+ 国からの交付金)

- 足りない分は主体のNPO団体や民間企業が支出
- 又はクラウドファンディングにて資金調達

まとめ

- 登別の強み・弱みを最大活用！

S (trong) : 温泉や広大な自然

W (eak) : 働く世代の人口減少と空き家の増加

O (ppportunity) : コロナによる規制の緩和

T (hreat) : 不法投棄, 空き巣, 放火, 環境汚染

空き家を有効活用して、幅広い世代間で交流のある街づくりを目指す

➡若者の不安を解消し定住を促す

出典

- 登別市の概要及び現況と課題
https://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/2013042300012/file_contents/02_issyou.pdf
- 登別市ホームページ 登別市空き家等対策計画
https://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/2017031300069/file_contents/noboribetsusiasiakiya_toutaisakukeikaku.pdf
- https://www.chisou.go.jp/sousei/meeting/souda_chihou/h30-03-コロナ下u4-5.pdf
- コロナ下における「地方移住」に関する調査
<https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000014.000041566.html>
- Eスポーツ参考画像
- shinsoku-animech.com

ご清聴ありがとうございました